第39回全国健康福祉祭東京大会基本構想策定委員会設置要綱

7ス推レ第71号
令和7年6月23日

(目的)

第1条 東京都は、第39回全国健康福祉祭東京大会（以下「大会」という。）を、東京都の特性を活かした魅力ある大会とするため、第39回全国健康福祉祭東京大会基本構想策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。委員会は、「第39回全国健康福祉祭（ねんりんピック）における基本構想（仮称）」を策定する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、第1条の目的を達成するため、次の事項について協議する。

- (1) 大会の基本方針及び大会目標に関すること。
- (2) 大会の名称、テーマ及び会期やマスコットキャラクター等に関すること。
- (3) 大会において実施する事業及び会場の選定に関すること。
- (4) その他大会の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(構成)

第3条 委員会は、別表1に掲げる者をもって構成する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和8年3月31日までとする。

(委員会)

第5条 委員会は、座長が招集する。

2 座長は、必要があると認めるときは、別表2に掲げるアドバイザーや、別表3に掲げる庁内関係局に属する者など、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

3 委員会は非公開とする。

4 委員会の資料及び議事概要は、後日、公開する。

(事務局)

第6条 委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局は、東京都スポーツ推進本部スポーツ総合推進部スポーツレガシー活用促進課とする。

(承継)

第7条 委員会は、「大会準備組織（仮称）」が設立されたときは、その業務を引き継ぐものとする。

(守秘義務)

第8条 別表1に掲げる者及び第5条第2項の規定により会議に出席した委員以外の者は、委員会において知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

(その他)

第9条 この要綱で定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、座長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和7年6月23日から施行する。

(別表1) 委員会名簿

職	所属・役職等	
座長	スポーツ推進本部	連携推進担当部長
委員	公益財団法人東京都スポーツ協会	事務局長
	社会福祉法人東京都社会福祉協議会	事務局長
	公益社団法人東京都老人クラブ連合会	事務局長
	一般社団法人東京都レクリエーション協会	事務局長
オブザーバー	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団	事務局長
事務局		
スポーツ推進本部スポーツ総合推進部スポーツレガシー活用促進課		

(別表2) アドバイザリー

アドバイザリー	
荒木 邦子	早稲田大学スポーツ科学学術院 非常勤講師
関 治之	一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事
浜田 敬子	ジャーナリスト
藤原 佳典	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

(別表3) 庁内関係局

庁内関係局	
総務局	行政部長
生活文化局	文化振興部長
福祉局	高齢者施策推進部長
産業労働局	観光部長
スタートアップ戦略推進本部	スタートアップ戦略推進担当部長